

網 紙

- 吾等は、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて吾々の権利を守り、生活の安定と向上をはかる。
- 吾等は、常に暴力と独裁を排し自由にして明朗なる民主的労働組合としての健全なる発展を期す。
- 吾等は、赤十字の民主化と近代化を促進することによって、その人道的任務の達成に寄与する。

# 日赤新游

第79号  
昭和52年  
12月27日  
発行

発行所  
日本赤十字  
新労働組合連合会  
(日赤新労)  
東京都港区虎の門3-24-7  
(庚申ビル)  
TEL 03-432-1089  
発行責任者  
佐藤一男



第3回由衷委員会開催

議長に第2ブロックの小暮宣弥 氏(前橋日赤)、書記に第4ブロックの辻慶氏(大津日赤)を選出のち、熱心な討議が行わ  
れ、特に、今回の主要議題は、  
新年度活動の指針を決める運動方針と、昭和53年度運動方針(案)  
について、各中央委員会  
方針(案)並びに、歳入歳出予  
算(案)とあって、時間をかけて、慎重審議され  
る。

## 活発な討論で 予算決定

### 第3回中央委員会ひらく

時節柄、名所「雪の新潟」でといいたいところであるが、今年は暖冬異変ともいうか、暖かい雪のない雨空のもと、十二月十八日と十九日の両日、ここ新潟市内の中心地「新潟厚生年金会館」において、昭和52年度第3回中央委員会が、中央委員、本部役員、オブザーバー等多数参加し、盛大に開催された。

時節柄、名所“雪の新潟”でといいたいところであるが、今年は暖冬異変ともいふか、暖かい雪のない雨空のもと、十二月十八日と十九日の兩日、ここ新潟市内の中心地「新潟厚生年金会館」において、昭和52年度第3回中央委員会が、中央委員、本部役員、オブザーバー等多数参加し、盛大に開催された。

## 婦人部も代表者会議

53年度方針などを決める

十一月二十二日(土)一千三百日の  
(案)について  
この運動方針(案)について、  
慎重審議された結果、本節提案  
の原案通りで決定した。

天下人事の勝手消え  
福祉厚生の充実  
老後保障の充実  
婦人活動の強化

## 第2回 嫁人部代表者会議開幕

53年度においては婦人部役員を2名選出することを決定し、1名は第2、及び第3ブロックに提案し、両ブロックにおいて決定されない場合は改めて、第2、第3ブロックの各組組婦人部代表者を東京に集合させ、協議、決定する。召集は、第2回婦人部代表者会議の議長が行う。但し現在の婦人部長は留任と決定した。

期に亘る無期限ストもよいが低成長時代を、独立採算制をとっている。赤十字においては対決の姿勢ではなく」の字句を削除する。  
2. 昭和53年度歳入歳出予算 4. 昭和53年度定期大会運営に  
第一、第3プロックで協議し、  
一名を選出することとして、他の役員の男女の選出についても、今後大会前まで推せん者を決定することで司決された。

